



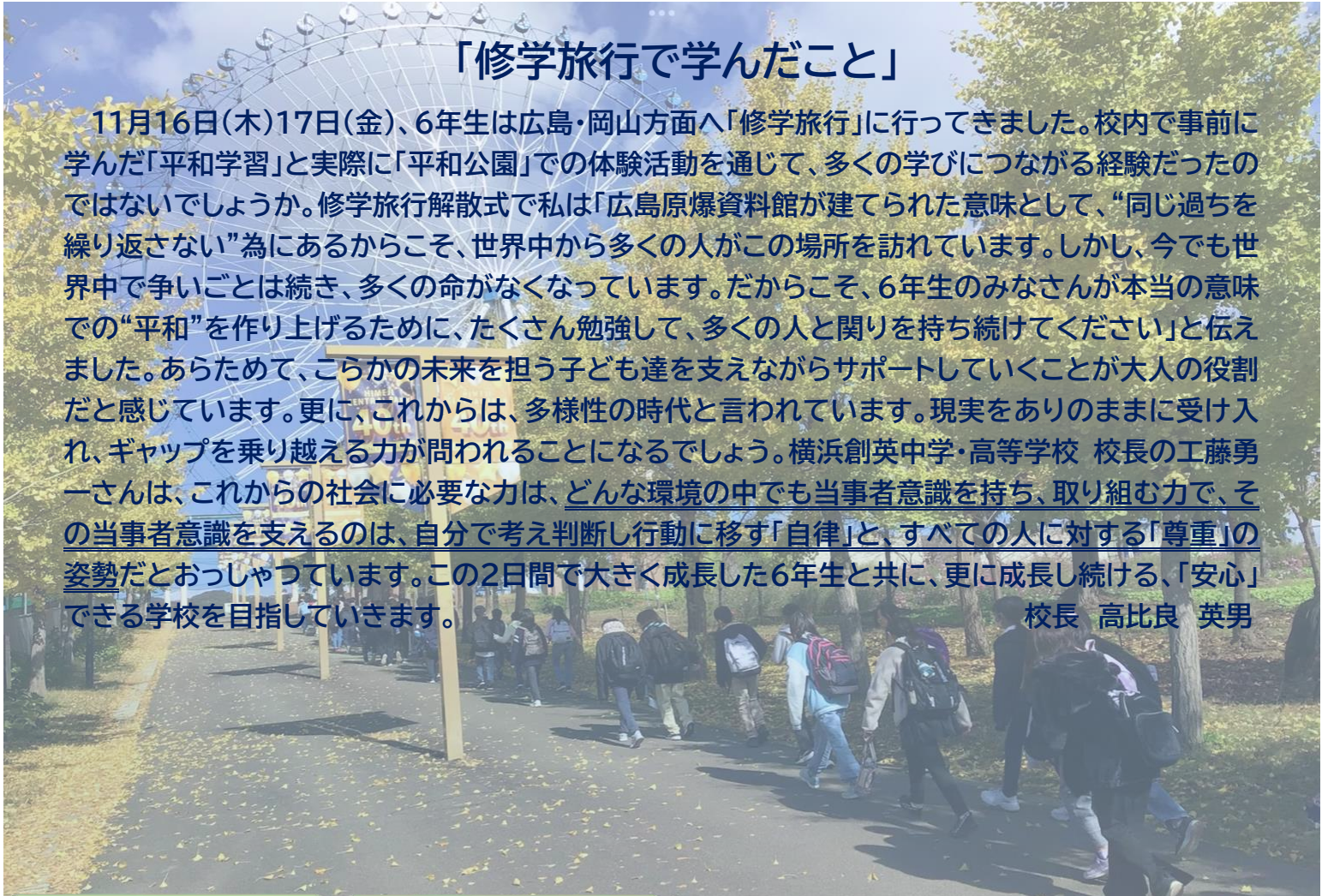
★「一人ひとりを大切にして、一人ひとりが輝ける学校」★

【学校に関係する全ての子ども達、教職員が「安心できる」学校づくりを目指します】

## 「修学旅行で学んだこと」

11月16日(木)17日(金)、6年生は広島・岡山方面へ「修学旅行」に行ってきました。校内で事前に学んだ「平和学習」と実際に「平和公園」での体験活動を通じて、多くの学びにつながる経験だったのではないのでしょうか。修学旅行解散式で私は「広島原爆資料館が建てられた意味として、“同じ過ちを繰り返さない”為にあるからこそ、世界中から多くの人がこの場所を訪れています。しかし、今でも世界中で争いごとは続き、多くの命がなくなっています。だからこそ、6年生のみなさんが本当の意味での“平和”を作り上げるために、たくさん勉強して、多くの人と関りを持ち続けてください」と伝えました。あらためて、こらかの未来を担う子ども達を支えながらサポートしていくことが大人の役割だと感じています。更に、これからは、多様性の時代と言われています。現実をありのままに受け入れ、ギャップを乗り越える力が問われることになるでしょう。横浜創英中学・高等学校 校長の工藤勇一さんは、これからの社会に必要な力は、どんな環境の中でも当事者意識を持ち、取り組む力で、その当事者意識を支えるのは、自分で考え判断し行動に移す「自律」と、すべての人に対する「尊重」の姿勢だとおっしゃっています。この2日間で大きく成長した6年生と共に、更に成長し続ける、「安心」できる学校を目指していきます。

校長 高比良 英男





11月27日(月)「修学旅行報告式」

6年生が2日間で学んだことや楽しかった内容等報告しました。  
これからさらに、子ども達は「平和」について学び続け、今、自分達にできる事、友達を大切にする事など学び続けていきます。

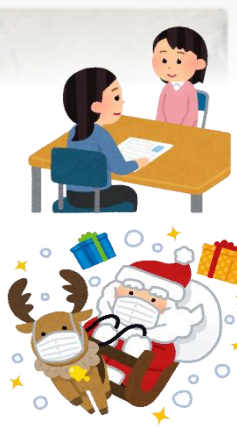


11月12日(日)「健康フェスタ」

地域コミュニティ協議会・社会福祉委員会が中心で健康について学んだり、スタンプラリーやミニゲーム等で楽しみました。



【個人懇談会】12月4日(月)～8日(金)  
時間は各担任よりお伝えしています。  
限られた時間となっていますので、  
ご協力をお願いします。



平日の電話対応時間

【午前8時00分～午後6時まで】  
にご協力をお願いします。

(1)070-2299-4218 (2)080-7034-4988  
(3)050-7102-9128 FAX:072-847-2662

「学校ブログ」はこちらから



令和5年度 12月予定表			
月	日	曜日	行事予定
12	1	金	
12	2	土	
12	3	日	
12	4	月	個人懇談会① 水曜校時(朝清掃)
12	5	火	個人懇談会② 水曜校時 諸費振替①
12	6	水	個人懇談会③ 水曜校時 ほっとるうむ(AM)
12	7	木	個人懇談会④ 水曜校時(朝清掃) 読み聞かせ(1年)
12	8	金	個人懇談会⑤ 水曜校時
12	9	土	いきいき広場
12	10	日	
12	11	月	
12	12	火	委員会活動③
12	13	水	ほっとるうむ(AM)
12	14	木	朝読書
12	15	金	諸費振替②
12	16	土	
12	17	日	
12	18	月	クラブ③
12	19	火	児童集会⑦
12	20	水	地区児童会(5H) ほっとるうむ(AM)
12	21	木	朝読書 給食終了
12	22	金	終業式(12:00下校)
12	23	土	
12	24	日	
12	25	月	
12	26	火	冬季休業日
12	27	水	
12	28	木	
12	29	金	
12	30	土	
12	31	日	

令和5年度 1月予定表			
月	日	曜日	行事予定
1	1	月	元日
1	2	火	休日
1	3	水	休日
1	4	木	冬季休業日
1	5	金	諸費振替①
1	6	土	
1	7	日	
1	8	月	成人の日
1	9	火	始業式 諸費振替② 12:00下校
1	10	水	給食開始 13:15下校
1	11	木	朝読書 13:15下校
1	12	金	
1	13	土	
1	14	日	
1	15	月	委員会活動④ 諸費振替②
1	16	火	児童集会⑧
1	17	水	ほっとるうむ(AM)
1	18	木	朝読書
1	19	金	人権学習講演会(LGBT)56年5H
1	20	土	
1	21	日	
1	22	月	
1	23	火	中学校クラブ見学(6年)
1	24	水	ほっとるうむ(AM) 市教育研究会13:15下校
1	25	木	朝読書
1	26	金	
1	27	土	
1	28	日	
1	29	月	クラブ④
1	30	火	
1	31	水	ほっとるうむ(AM)

【桜丘北小では5つのいじめ防止の取組みを推進しています】

- 1.軽微ないじめも見逃しません。
- 2.教員一人では対応せず、学校組織一丸となって取組みます。
- 3.相談しやすい環境の中で、いじめから子どもを守り通します。
- 4.子ども達自身が、いじめについて考え、行動できるようにします。
- 5.保護者の理解と協力を得て、いじめの解決を図ります。